



TimeSpace

クローバーの「時×空」投資



クローバー・アセットマネジメント株式会社 月次レポート 2020年3月31日基準

★コロナが導く

新しい世界2

コロナの猛威が止まりません。この原稿を書いている4月7日現在、世界の感染者が130万人を超え、死者が73,000人を上回っています。特にアメリカでの感染拡大は凄まじく36万人超が感染し、死者は1万人を超え、いつも強気のトランプ大統領もさすがに参っている感じがです。今や世界中のテレビもネットもコロナ関連の情報でもちきりです。

日本の現状について批判を覚悟であえて申し上げるならば、コロナによる死者94人という数値は、いわゆる「風邪」による死のリスクとしては、今年のインフルエンザが直接的及び間接的な原因による死者約2,000名と合わせても、昨年の約10,000名を大きく下回っており、昨年よりかなり安全な環境と言えます。世界中がコロナの恐怖を、経済を停止しても阻止しようとする躍起になっている中、経済封鎖を極力避けた状態でこの数値を実現できていることは、政府の対応というよりも、明らかに個々の日本人の努力の賜物であり、世界に誇っていい内容といえるでしょう。今後、海外の様に危機的になるリスクはまだまだあるものの、今まで以上に各人が感染リスクには最大限配慮しつつ、普段利用しているお店やレストラン等を継続的に利用して経営や雇用を維持して、経済や社会を殺さないでこの難局を乗り越えることが出来れば、理想的な危機対応として世界中の模範となるでしょう。

ところで、我々長期投資家にとっては、目先のことだけでなく、コロナが收拾した

後の世界をイメージすることも重要です。今回は働き方の変化とその影響について考えてみたいと思います。

コロナの影響で首都圏ではめっきり通勤時間の乗降客が減りました。自宅でお仕事という人も随分と増えたのでしょうか、都心の家電量販店ではテレワーク用のカメラやマイクが在庫切れの状態です。以前から話を持ち上がったまま、なかなか本格化しなかったテレワークですが、これを機会に定着するかもしれません。考えてみれば、定刻に皆が一か所に集まり仕事を一斉に始めるのは、大量生産大量消費の工業化時代のなごりのような気がします。

ちなみに通勤、通学の平均時間が長いのが神奈川県で往復一時間40分、最短の宮崎県でも50分だそうです(総務省統計局)。ただ、通学を除けば感覚的にはもつと長いはずで、首都圏では片道一時間、往復で2時間くらいがあったり前の様な感じがします。毎日約300万人近い人が満員電車で揺られ「痛勤」していたわけで、この時間とエネルギーの無駄は凄まじいものです。日本の平均年収441万円をベースに時給を割り出すと2,120円ですから、人件費換算しただけでも毎日127億円、年間で約3兆3000億円にもなります。これに移動に使用する電力を加えると全国だともない経済損



失なっているのです。

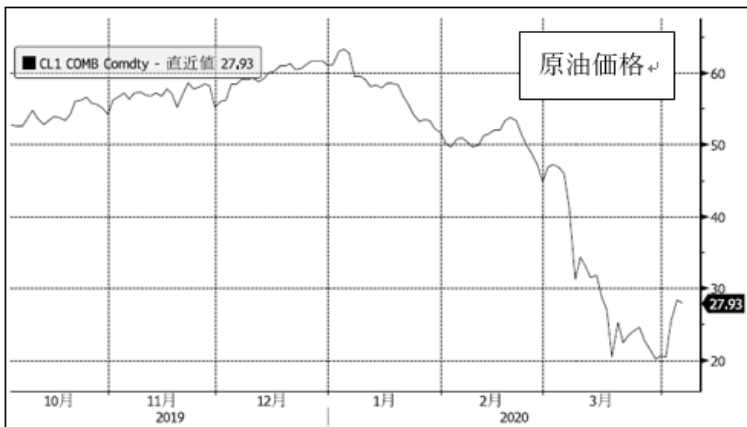
むしろテレワークにより毎日二時間の余裕が出来ることで、暮らしはどう変わっていくでしょうか。家族で早めの夕べを囲み、そのあとはふらっと近所に出かけていくことも可能になるでしょう。趣味やスポーツや読書や、自分のやりたいことに若いころから時間を割けるのもプラスですね。「ベッタウン」は文字通り寝に帰る場所、休みの日は疲れて寝てばかりいる場所から、リラックスして心の豊かさを満喫する生活の拠点として、大きく概念を変えるでしょう。今まで意識しなかった近所のコミュニティも、新しい概念で生まれ変わり、新しいサービスがどんどん生まれるかもしれません。子育ても、共稼ぎ世帯では難しかったのが、家庭での仕事を中心になると、随分と楽になっていくでしょう。少子化問題も解決するかもしれません。

コロナがいつ收拾し、本来の経済活動が復帰するまでどれだけの時間がかかるかは不明ですが、確実に言えることは、単に元の時代に戻るのではなく、本来の変化が一気に加速され、パラダイムシフトした世界が出現することになると思います。そういう意味では長期投資家にとって好奇心と創造力を掻き立てる歴史的な瞬間にいるのかもしれない。緊急事態宣言で自宅にいる機会がこれから増えると思いますが、じっくりと未来に思いをはせ、新しい投資機会を発見する時間に変わっていきたくいですね。

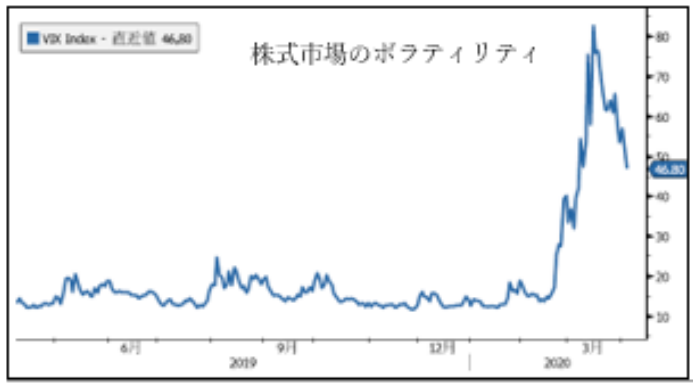


多根幹雄

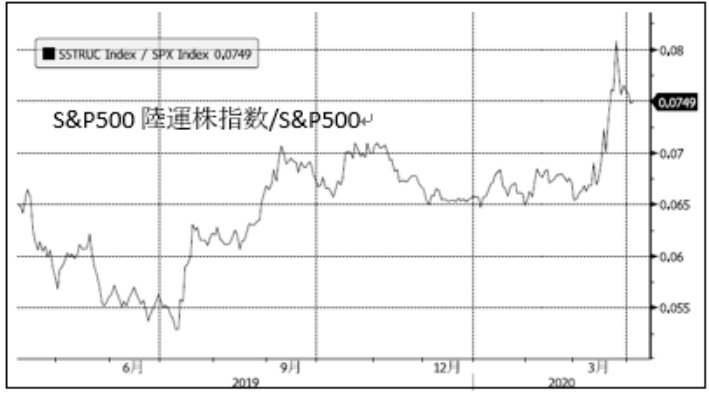
3月は「危険回避」の月になりました。新型コロナウイルスの感染拡大と原油価格の下落によって、ほとんどの資産で市場のボラティリティが上昇しました。債券市場が非常に重要な動きを見せる中、株式市場が深刻なダメージを受けました。今回のパンデミックで世界の経済活動に対する見通しは暗くなり、世界中の雇用者統計にすでにかなりのインパクトを与えています。世界人口の3分の1以上の人々が外出禁止となったことから、景気後退を思わせるデータが今後経済指標にも現れてくるでしょう。ちなみにシンガポールも第一四半期のGDP成長率は10%減となり、通常の経済活動に戻るには時間を要するでしょう。理論的にはロックダウンが続けば、いわゆるU字回復し危機前の状況に戻りやすくなるため、「Stay at home」の政策は今後数週間続きそうです。いままだ多くの疑問点が残されており、逆に射た答えはほとんど見当たらない現状において、この感染拡大の状況がいつ終わるかを予測するのは現実的ではないでしょう。しかし、この先、仮に経済活動が何事もなかったかのよ



うに元に戻った場合、もしくは経済が新型コロナウイルス後の生活に適用する場合について考えてみることは、現実的だと考えます。主要中央銀行は、政府が主要な財政支出動を行う間、何が何でも流動性を供給し続けるとしています。すでに主要国（とはいって）も、世界のGDPの2割を占めるにすぎませんが）からは総額15兆ドル以上を投入するとの声が聞かれています。こうした発言に投資家は自信を回復し、市場は反発しました。米国とロシア、サウジアラビアの協議の可能性から原油市場は安定を取り戻し始めています。しかしこの間、メディアはスーパードラッグの棚や、店舗の外に並ぶ消費者の姿を映像や写真で流してきました。こうした映像の中には季節労働者が不足したこと、一部農産物を収穫できなかった農家の人々の映像もありました。このような例を見ても、果たしてサプライチェーンや「ジャスト・イン・タイム」の構造は今後も機能し続けるのでしょうか？他にもベトナムがコメの輸出を一時的に止めたと、国家主義的な行動も見られ始めています。こうした行動は投資にも影響を及ぼします。さらに我々は政府が実際にこれからの支出をどうやって支払っていくのか自問する必要があるでしょう。当然のことですが、税金が引き上げられるでしょう。例えばハンガリーでは新型コロナウイルスス



の対策費用の一部を銀行に対する増税で賄う予定であるとしています。こうした報道は、今後の投資判断のヒントになるでしょう。日本に関して言えば、人混みを避けることが奨励されて以降の感染者の急拡大については引き続き注意深く見守る必要があると、首都圏のGDPは1兆7000億



樋口恭信

ドルとスペインよりも大きく、カナダと同規模だということをご存知でしたでしょうか？一方で、景気対策が日本財政赤字をまたGDP比5%にまでまた押し上げることにあります。これは今後の投資判断の材料になるでしょう。

★マーケットコメント

1月の株式市場は、新型コロナウイルスの感染拡大と各国政府の対応で大きく変動しました。3月3日にG7で世界的な景気下振れ懸念に対し足並みをそろえて対策を打つことになりました。



NY株式市場は、トランプ大統領が新型コロナウイルスの脅威に対して初旬は懐疑的で、「アメリカ人のリスクはとて低く」との発言もある中、日本と同じクルーズ船での発症、感染がおこり、NYでも感染が発生するなど、株価も乱高下となりました。

3月11日には、WHOがヨーロッパ地域の感染爆発を受けてパンデミック宣言を発動。これを受けてトランプ大統領は、国家非常事態宣言を発令、と同時に5兆円規模の災害対策を発表。一旦NYダウは大きく値を上げましたが、議会の承認を得る必要があるということで、すぐ下落に転じます。3月19日には国務省が海外渡航禁止措置を発令。EU・中国・イランからの入国拒否を発動して、人の動きを徹底して排除。経済活動の停滞を危惧した市場は、さらに下落しました。3月末には、中国・イタリアを抜いてアメリカが感染者数世界最多となっています。そうした中でも、もちろん中国・韓国等は収束に向かっていますし、ヨーロッパでも感染者数の伸びは鈍化の兆しを見せ始めています。

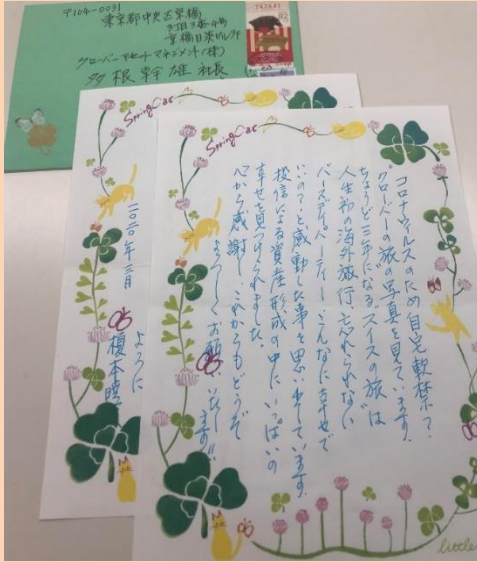
日本株式市場は、コロナの感染拡大が、もとも過激ではない状況で対応の遅れも目立ち、月初に日銀の市場介入の話もありましたが、大きな効果はなく前半は歯止めのない下落となりました。そうした中、3月23日に東京都小池知事が首都封鎖に言及、じわじわと拡大してきた感染が間もなく感染爆発につながると危機感を表明、次の連休は不要不急の外出自粛などの緊急措置を訴えました。このことで緊迫感が醸成され、すでに成立していた緊急措置法に基づく緊急事態宣言も現実味を帯びてきました。こ

のことがむしろ政府の積極的なコロナへの対応の景気になると思われたこと、また懸案であったオリンピックの一年延期も決まり日本経済への大きなダメージが払しょくされるとの思惑から急激な株価上昇となりました。以降、コロナウイルスの感染者の拡大の一進一退で株式市場への影響は大きいとは思いますが、かすかにトネルの先の光が見えて来たところでしょうか。

磯野昌彦

★ファン্ড仲間から

コロナ禍のこんな大変な時期（もちろん長期投資家の皆さんは買い時！ということですが）に、創業のころからのファンズ仲間（榎本さん）からうれしい直筆のお手紙をいただきました。また、同時に陣中見舞いということで淡路名産の新玉ねぎを送りいただきました。大変元気づけられました。ありがとうございます。



「コロナウイルスのため自宅軟禁？」グローバルの旅の写真をしています。ちょうど3年になる「スイスの旅」は、人生初の海外旅行、忘れられないハイステイパーテイ、こんなに幸せなの？と感動したことを思い出しています。投信による資産形成の中に、一杯の幸せを見つけられました。心から感謝し、これから

どうぞよろしくお願いいたします。 “一億人の投信大賞” 受賞おめでとうございました！ 出雲大社参拝のご利益もあつたかも知れませんが、ホルダーにやさしく個性光るファンズであってください。ともに成長して、子孫にまで続けられる素敵なファンズでありますように。

2020年3月 榎本暁美



一億人の投信大賞 2019 2位 国内株式部門

コドモファンズが4年連続「一億人の投信大賞」国内株式部門2位に選ばれました。これも皆様のおかげと感謝しております。

「一億人の投信大賞」は個人の立場で投資信託による資産形成を啓蒙するために、非営利の任意団体である「一億人の投信大賞選定委員会」がデータをもとに選定した投信大賞です。「一億人の投信大賞2019」は、過去の情報にもとづくものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、掲載している情報は参考情報として提示するものであり正確性・完全性を保証するものではありません。

浪花おふくろファンド

じっくりどっしり長期運用

【3月の運用コメント】

前半は、かなり厳しい状況でした。後半、日本の中小型株が一部復調し、特にカーディフジャパン・アルファファンドが貢献しましたが、基準価額の前月比は-10.11%となりました。コムジェスト・グロースワールドの日本籍のコムジェスト世界株式ファンドへの入れ替えが完了しました。十分キャッシュもありますので、追加投資のタイミングを模索したいと思います。

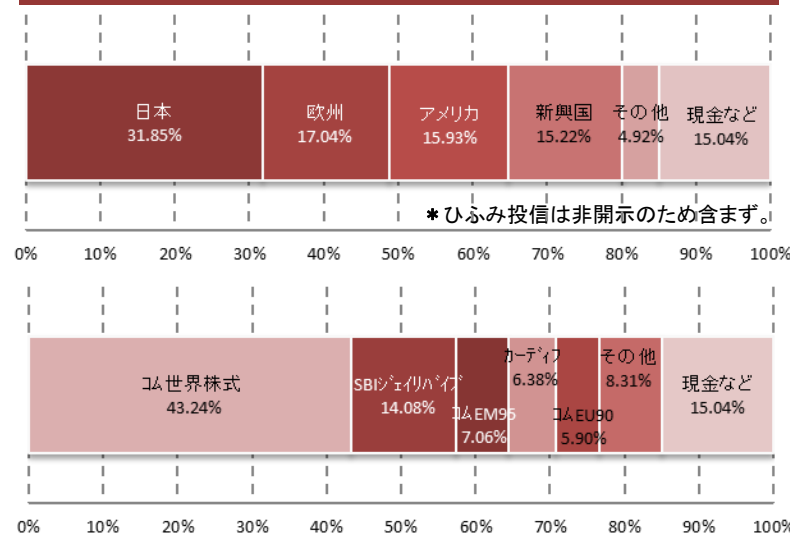
基準価額と純資産総額の推移



浪花おふくろファンド概況

基準価額	18,735円	信託期間	無期限
純資産総額	1,149百万円	決算日	毎年3月3日
設定日	2008年4月8日	(休業日の場合は翌営業日)	

資産構成比率(組入ファンド全7本)(上段:国別、下段:ファンド別)



期間別騰落率(%)

1カ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
-10.11%	-14.19%	-7.60%	-6.21%	4.44%	87.35%
				(複利年率)	(複利年率)
				(1.46%)	(5.38%)

ファンドにかかわる費用

運用管理費用 (信託報酬)	年率0.99%(税抜き0.9%) 組入れ投資信託証券も含めた実質的な負担 年率1.65±0.27%(税込/概算)
------------------	--

コモファンド及び浪花おふくろファンドにかかわる共通のその他費用・手数料

信託財産に関する租税、投資対象とする投資信託証券の売買に発生する売買委託手数料及びその手数料に対する消費税相当額等の費用、外貨建資産の保管等に要する費用は、お客さまの負担として、信託財産中から実費を負担します。

設定・運用・販売はクローバー・アセットマネジメント株式会社/金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2727号
※比率は四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。

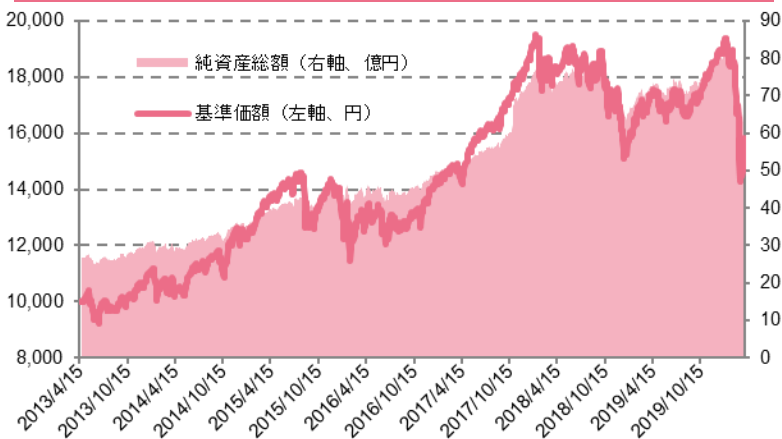
コモファンド

変幻自在ずーっとおまかせ

【3月の運用コメント】

前半は、かなり厳しい状況でしたが、日本の中小型株が一部復調、特にTOPIX ETF、SBIネクストが貢献し、基準価額の前月比は-9.51%となりました。月初に、コムジェスト・グロースワールドの日本籍のコムジェスト世界株式ファンドへの入れ替えが完了しました。十分キャッシュもありますので、追加投資のタイミングを模索したいと思います。

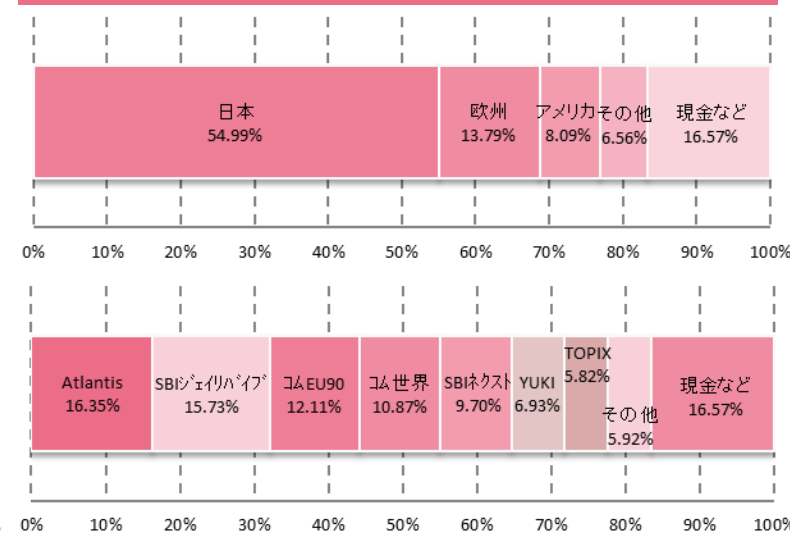
基準価額と純資産総額の推移



コモファンド概況

基準価額	15,634円	信託期間	無期限
純資産総額	6,584百万円	決算日	毎年2月25日
設定日	2013年4月15日	(休業日の場合は翌営業日)	

資産構成比率(組入ファンド全11本)(上段:国別、下段:ファンド別)



期間別騰落率(%)

1カ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
-9.51%	-17.67%	-9.91%	-8.07%	5.39%	56.34%
				(複利年率)	(複利年率)
				(1.76%)	(6.63%)

ファンドにかかわる費用

運用管理費用 (信託報酬)	年率1.10%(税抜き1.0%) 組入れ投資信託証券も含めた実質的な負担 年率1.7±0.5%(税込/概算)
------------------	--

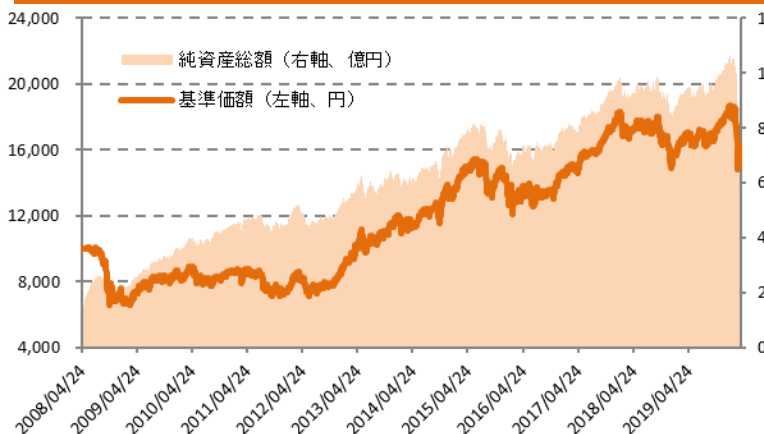
【3月の運用コメント】

前半は、かなり厳しい状況でしたが、日本の中小型株が一部復調、特にTOPIX ETFが貢献しましたが、基準価額の前月比は-10.36%となりました。月初に、コムジェスト・グロースワールドの日本籍のコムジェスト世界株式ファンドへの入れ替えが完了しました。十分キャッシュもありますので、追加投資のタイミングを模索したいと思います。

【3月の運用コメント】

前半は、かなり厳しい状況でしたが、日本の中小型株が一部復調、特にTOPIX ETFが貢献しましたが、基準価額の前月比は-12.04%と厳しい結果となりました。月初に、コムジェスト・グロースワールドの日本籍のコムジェスト世界株式ファンドへの入れ替えが完了しました。十分キャッシュもありますので、追加投資のタイミングを模索したいと思います。

基準価額と純資産総額の推移



基準価額と純資産総額の推移



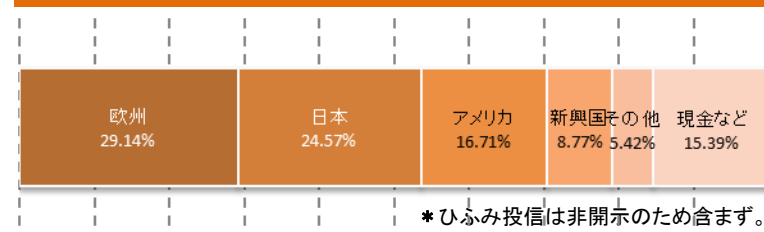
らくちんファンド概況

基準価額	15,859円	信託期間	無期限
純資産総額	923百万円	決算日	毎年2月25日
設定日	2008年4月24日	(休業日の場合は翌営業日)	

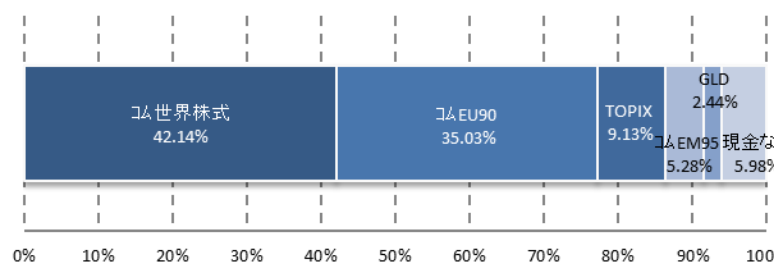
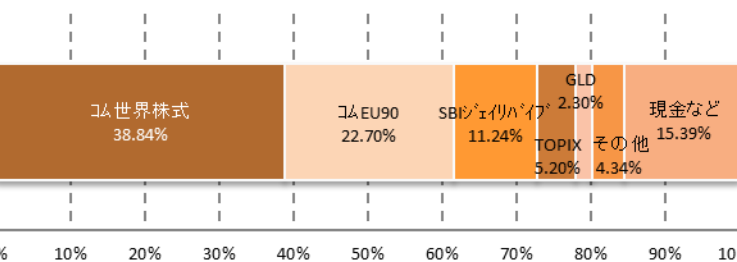
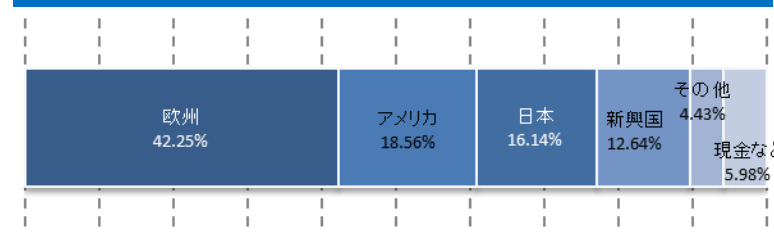
かいたくファンド概況

基準価額	19,438円	信託期間	無期限
純資産総額	673百万円	決算日	毎年2月25日
設定日	2008年4月22日	(休業日の場合は翌営業日)	

資産構成比率(組入ファンド全8本)(上段:国別、下段:ファンド別)



資産構成比率(組入ファンド全5本)(上段:国別、下段:ファンド別)



期間別騰落率(%)

1カ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
-10.36%	-13.07%	-6.30%	-4.48%	6.04%	58.59%
				(複利年率)	(複利年率)
				(1.97%)	(3.94%)

期間別騰落率(%)

1カ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
-12.04%	-13.49%	-6.46%	-4.67%	11.17%	94.38%
				(複利年率)	(複利年率)
				(3.59%)	(5.72%)

ファンドにかかわる費用

運用管理費用 (信託報酬) 年率0.99%(税抜き0.90%)
組入れ投資信託証券も含めた実質的な負担
年率1.55±0.27%(税込/概算)

ファンドにかかわる費用

運用管理費用 (信託報酬) 年率0.77%(税抜き0.70%)
組入れ投資信託証券も含めた実質的な負担
年率1.4±0.2%(税込/概算)

かいたくファンド及びらくちんファンドにかかわる共通のその他費用・手数料

信託財産に関する租税、投資対象とする投資信託証券の売買に発生する売買委託手数料及びその手数料に対する消費税相当額等の費用、外貨建資産の保管等に要する費用は、お客さまの負担として、信託財産中から実費を負担します。監査費用、信託事務の処理に要する諸費用等は、純資産総額の年0.11%(税抜0.10%)を上限として信託財産から支払うことができます。



クローバー・フェイスブックから

2020年3月27日

★長期投資セミナー ライブ配信

『わが国中小型成長株投資の意義と魅力』

エンジェルジャパン

内藤さん、永嶋さんのご登壇です。2月初めに企画していたところは、まさかここまでコロナの影響が拡大するとは思っておらず、今までのように京橋でリアルセミナーをや

りながら、同時にネットで繋いで大阪会場で見えていただくという準備をしていましたが、集合セミナー等の自粛という流れになってきましたので、すでにクローバーで会議などに使っているZOOMというアプリを使つての実施となりました。初めてのことで、主催者側も参加者もドキドキする感じがいいですね。



内藤さんからは、エンジェルジャパンの成り立ち、考え方、永嶋さんからは、実際も運用の詳細をご説明いただきました。カメラに向かつてしゃべるので、いつもよりはちよつとおとなしめな感じになりましたかね。エンジェルさんが、キチンとまじめに企業調査をしていらつしやるという感じがよく伝わっていたと思います。コロナ禍を超えて価値ある企業をしっかりと選別してゆくという姿勢が鮮明になりました。

多根社長からは、コロナの件は、「どれくらいで収束するかわかりませんが、あくまでも一過性のイベント。ブレずに長期投資で！」というメッセージがあり閉会となりました。

★長期投資セミナー ライブ配信 『世界的リーダーを見極める “ファイトクラブ”』

リチャード・ケイさんのご登壇です。

「ファイトクラブ」とは、なかなか刺激的なタイトルですが、実は2年前、我々が大きく投資しているグロースワールド（世界の厳選企業40社程度に投資）というファンドの担当者ザック（クローバーのパリツアード、コムジエスト本社でプレゼンしてくれた）が、若手ながらアイデアを出して、世界中のコムジエスト担当者がケンカ腰で議論（ファイト）をするという仕組み。担当者それぞれが

地域ごとのファンドに組み入れられている、これはと思う企業をグロースワールドに提案する戦いというわけです。なかなかすごいことやりますね。我々は、コムジエスト、パリ本社でその場所も見てきました。

コロナ禍の話も出ましたが、実際には中国では、すでに正常化への動きが急速となり、その中でも、市場に受け入れられている企業は、むしろ30%も業績が伸びているところも。厳しい状況を超えて、むしろ企業選別が進んだようです。コムジエストは、香港や中国本土、インド、北米にもスタッフを配置しているので、現地の生の声が伝わってきています。今、厳しい状況の欧米地域もやがて回復の時期が来れば、すべての企業業績が回復するわけではなく、もちろん厳しい選別を迫られることになるでしょう。そのためにも、徹底した企業調査をしているわけです。すごいリアリティーがあるお話でした。



★新メンバーのご紹介

以前多根社長と欧州のファン드를廻らせていただいたご縁でクローバーアセットの一員として仲間入りさせていただくことになりました宇野隆一郎と申します。

私は大学卒業後、銀行員として社会人をスタートし、約16年働いた後、外資系銀行へ転職いたしました。その後、個人資産管理会社を設立し独立。相場の世界にどっぷり浸かるようになり約20年近くになります。直近の約8年間は、相場の勉強をしながら専業トレーダーをしておりました。

相場が趣味ともいえるほど相場を研究したり見ていることが好きな私ですが、プライベートでは、幼少期よりサッカーが好きで子供の頃からプレーしてきましたが、今ではインターネットで観戦するのが主な趣味になっております。幼少期に父の仕事の関係でミラノに住んでいたこともあり、インテル(Inter Milan)の50年来のファンです。

銀行員時代のスイス駐在時には、地元のサッカーチーム(スイスの4部)に入り、平日仕事の後、週3回の練習と、週末は試合が生まれ、公私共に非常に充実した日々を過ごしました。草サッカーチームではありませんが、年代別にチームが4つ組成されており、その内のシニアチームでは70歳代の方々が練習したり走っているのを見た時に、クオリティオブライフというものを肌で感じる事が出来ました。



最近では、私も身体にガタがきてジョギングするにも軽い肉離れをしてしまう様になってしまいました。いつかまた試合が出来る位の状態になりたいと思っています。

また2匹の犬を飼っており日々犬達に癒されています。実は、この内一匹(シルバー)は数年前に他界してしまいましたが、新たに同じ色のトイプードルを、保護犬のボランティア団体で見つけ、その仔を新しい家族として迎えました。その犬もすつかり我が家になじみ、大切な家族の一員となっております。

今年に入って、世の中は変革の時期を迎えておりますが、いかなる時にも自分に何が出来るのかを考えながら行動していきたいと考えております。少しでも皆様のお役に立てるよう頑張っていきたいと思っておりますので、何卒宜しくお願い申し上げます。

ファンド事業部★宇野隆一郎

★3月のBDケーキ★

★AU BON VIEUX TEMPS

ホワイトチョコレートムース

フランス伝統菓子で有名なオーボンヴェータンでオーダしました！森さんが大好きなピスタチオブリュレ入りのムース。3月からテレワーク中の韓さんが唯一出勤した貴重な一日にお祝いできました♡



韓さん♡おめでとう！！



『あいのり投資』ノススメ

4月24日(金)
18:30~20:00

京橋オフィスからのライブ配信セミナー

定員20名 無料
(交流会は
ありません)

多根 幹雄(当社代表取締役社長)
磯野 昌彦(当社専務取締役)



Webで口座開設はじめました! *弊社HPのトップ画面をご覧ください。



ファンドにかかわるリスク

当ファンドは、値動きのある国内外の株式等に投資する投資信託証券に投資しますので、基準価額はその影響を受け変動します。
投資信託は預貯金と異なり、投資元本が保証されているものではありません。投資による利益および損失は、すべて受益者(投資者)の皆様に帰属します。

基準価額の主な変動要因としては、価格変動リスク、信用リスク、流動性リスク、為替変動リスク、カントリーリスク等があります。リスクについての詳細は投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

ファンドにかかわる費用

当社が扱う投資信託に、購入・換金手数料および信託財産留保金はありません。

当資料のご利用にあたっての注意事項

- 当資料はクローバー・アセットマネジメント株式会社が運用するファンドの運用状況をお知らせするために作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)等をお渡ししますので必ず内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。
- 当資料に記載された過去の実績は、将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。
- 当資料は信頼できると考えられる情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料中に示された意見等は、作成日現在の当社の見解であり、事前の連絡なしに変更されることがあります。
- 投資信託は、預金や保険契約と異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。
- 当社でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。

クローバーから大切なお知らせ

【「取引残高報告書(定期交付)」・「ご投資状況のお知らせ」の発送について】

「取引残高報告書(定期交付)」・「ご投資状況のお知らせ」を電子交付しました。
(郵送分につきましては4月中旬~下旬の送付予定です)
「取引残高報告書(定期交付)」は四半期毎に作成され、その期間のお取引を記したものです。
今回は2020年1月~3月末までにお取引(売買等)があったお客様および期間中にお取引がなくても残高がある場合には、最後のお取引から1年が経過したお客様が送付・電子交付の対象となっております。

【交付運用報告書発送のお知らせ】

かいたく・らくちん・コドモ各ファンドの決算を2020年2月25日、浪花おふくろファンドの決算を3月3日に迎えました。
つきましては、4月中にファンドの運用状況等をご報告する「交付運用報告書」を対象のお客様に発送または電子交付いたしますので、ご一読ください。

【毎月つみたてスケジュール】

次回引落日は、**5月7日(木)**
5月分金額変更・中止・再開締切日...**4月20日(月)**
6月分新規・口座変更締切日...**4月28日(火)**
***GWに伴い、締切日が通常より早くなっておりますのでご注意ください。**
***毎月つみたてサービスの金額変更・中止・再開については、お電話でも承っております。**

クローバー・アセットマネジメント株式会社
(受付時間:平日9時~17時)

お客様専用通話料無料ダイヤル:0800-5000-968

E-mail: gyoumu@clover-am.co.jp